

ロータリーが私の友人 ロータリーが私を磨く ロータリーで私を生かす

海南東ロータリークラブ

Kainan East Rotary

DISTRICT 2640 CLUB WEEKLY BULLETIN

第1250回 例会 2001年(平成13年)10月29日(月)

午後12時30分 於 海南商工会議所 4 F

1. 開会点鐘 谷口 誠也会長
2. ロータリーソング 「手に手つないで」
3. 出席報告 会員総数 71名 出席者数 55名
出席率 79,71% 前回修正出席率 85,51%
4. 会長スピーチ 谷口 誠也会長

10月も終わりです。なれ寿司に松茸ご飯、みかんや柿の美味しい季節になりました。

12月3日(月)は年次総会を予定しています。従って本日の例会において、クラブ細則 第一条 第一節により、次々年度の会長、次年度の副会長、幹事、会計、会場監督、及び5名の理事を指名することを求めなければなりません。指名については、例年通り理事会を指名委員会とさせて頂きたく思いますので御協議お願いします。……ご異議がございませんでしたので、理事の方々よろしくお願い致します。

此の度、会員のご健康を思って、例会場は禁煙とすることになりました。海南東ロータリー航空に乗ったつもりになってご協力お願い致します。なお、夜間例会や親睦家族例会などでSAAが許した時は従来通りとします。

(例:11月3日なばなの里家族例会のバスは禁煙車・喫煙車に分かれています。)

次週例会は11月3日の「なばなの里」家族会です。親睦委員会の準備も大変と思いますが、よろしくお願い致します。沢山の美しい花を見て、みんなで美味しい食事とお酒、バスの時間も長いので楽しい歌でも聞きながらと思っています。歌って楽しむ人もよろしくお願いします。

今日は両たけしさんが委員長会議報告をしてくれますのでよろしくお願いします。

5. 幹事報告

○メーキャップ

10月22日 和歌山北RC 中村 雅行君・中尾 公彦君

○例会臨時変更のお知らせ

打田RC 11月8日(木)→11月10日(土)PM6:00~「いろは」

11月22日(木)→11月21日(水)PM12:30~

粉河ふるさとセンター・ガバナー公式訪問

(粉河、岩出RCとの合同例会)

粉河RC 11月14日(水)→11月13日(火)PM12:00~

日帰り家族会 薬師寺(奈良県)

和歌山城南RC 11月15日(木)→11月16日(金)PM6:30~

アバローム紀の国2F ガバナー公式訪問

(和歌山南RCとの合同)

11月22日(木)→11月22日(木)PM6:00~「一心」



人類が 私たちの仕事

2001-2002年度
国際ロータリーのテーマ

RI 会長

リチャードD・キング

第2640地区ガバナー

前田 孝道

事務所 海南市日方1294

〒642-0002 海南商工会議所内

TEL (073)483-0801

FAX (073)483-2266

例会日 毎週月曜日 12時30分

♣第1例会のみ 18時30分

於 海南商工会議所 4F

会長 谷口誠也 幹事 中尾亨平

SAA 前田洋三

会報委員会

◎吉田昌生

◎荻野昭裕

花畑重靖 大川幹二 柳瀬恵司

横出 廣 山畑弥生 寺下 卓

四つのテスト

①真実か どうか

②みんなに公平か

③好意と友情を深めるか

④みんなのためになるか どうか

E-mail: rotary@kankyo.co.jp

URL: http://www.kankyo.co.jp/rotary/kainan-east

○休会のお知らせ
和歌山城南RC 11月29日(木)

6. 委員会報告

○会報委員会 吉田 昌生委員長
本日例会終了後、委員会開きますので宜しくお願いします。

○親睦委員会 西川 富雄委員長
「なばなの里」行程表のご案内
AM6:50迄に商工会議所に集合
(親睦委員はAM6:30)

7. 委員長会議報告

○青少年交換委員長会議報告

青少年交換委員会 田中 丈士委員長

去る9月22日に第1回クラブ青少年交換担当委員長会議が、JAビルで行われまして出席してまいりました。

14時に点鐘で始まり、ガバナー挨拶の前に9月に起りました同時テロ事件の犠牲者に対して、1分間の黙祷がありました。

ガバナー挨拶につづいて、国際奉仕部門カウンセラーの成川パストガバナーの挨拶がありました。

14時30分より会議に入りまして、まず地区青少年交換プログラムの現況について説明があり、交換の目的は世界の国々のロータリークラブの高校生を交換し、家族の一員として1年間世話する事によって、学生はその国を学び理解し友情を培い、ロータリーの目標である世界の平和に貢献出来る人材を育成する事にあると云う事です。又、応募資格ですが、募集時15才以上で、出発時年齢は18才未満の高校生である事、又、学業成績は上位1/3以上である事となっております。又、推薦は学校推薦とクラブ推薦を受けた者でなければなりません。

現況は、受け入れクラブは少なく、受け入れクラブを探すのに苦労しているのが現状である様です。受け入れクラブが偏っているので、各クラブ順番に受ける様にしてはどうかと云う意見もありましたが、参加者が少なく意見だけに終わりました。何れにしても交換ですので、日本からアメリカに出すと、アメリカから受けなければなりません。国と国との交換ですから、希望者が偏って来るので非常に難しい様です。

本年地区で出したのは17名で、全員女性だったそうです。来年は15名の予定になっているそうです。原則として派遣クラブは、受け入れクラブになる事となっております。

本年、海南クラブが1名受け入れておりますが、地区から50万円を受け入れクラブに出してくれますが、クラブより受け入れ家族に月10万円、当人の小遣いとして1万円、合計11万円を毎月支払い、他に旅行とか服を買うとか、別途にもかなり出費があるそうです。海南クラブでは、7、8年前にも預かり、年間240万円かかったと聞いております。現代は、派遣学生の応募が多く、受け入れ学生数を上回っている状態で、選考に困っているとの事です。

又、日本からはアメリカ、イギリスの希望者が多く、日本へは東南アジアから圧倒的に多いそうです。アメリカからは少なく、希望通り出す事が出来ない為、簡単なテストをして人数を絞っている状態だそうです。又、最近は派遣しても強制送還される人が毎年何人かあるそうです。

理由は、1. ホームシックになった。

2. 学力が低い為、ついていけない。

3. やってはならない事をした。

(これは慣れて来ると多い)

各クラブには、選考には充分注意して欲しいと云っていました。

又、受け入れクラブは少なくなっていて絶対受けないと云うクラブも10クラブ位あるそうです。

理由は、1. 奥さんが嫌がる。

(これは、半数はある)

2. 言葉が通じない。

3. 生活のリズムが変わる。

4. 家庭は家族だけのもの。

5. 外国人は嫌い。

何れにしても各クラブ共、受け入れに難色をしており、派遣希望者が多いが受け入れるクラブが少ない為に、出す事が出来ない状態になっているので、各クラブには、協力をお願いしたいと話しておりました。

東クラブとしても、受け入れについては、考えねばならないとも思いますが、多数のクラブは受け入れに難色をしている所を見ると、我々としても多数のクラブの中でいきたいと云うのが実感であります。

長期、短期交換学生については、長期は最低11ヶ月以上、最高12ヶ月で1年を越してはならない。北半球は、派遣の出発は8月で、帰国は翌年の8月、受け入れも同じであります。又、南半球は、派遣の出発は3月で、帰国は翌年の3月です。受け入れは1月で、帰国は翌年の1月となっております。

又、短期交換学生については、夏休み中に行う。受け入れは6月～7月迄に行う。派遣は7月～8月迄に行うとなっています。資格は高校生だけでなく、15才～22才までの学生で、ロータリアンの子供、又は関係のある学生とする。相手国はアメリカ、オランダ、トルコ位となっていて、今年は、アメリカ3名、オランダ3名だったそうです。

2640地区で毎年、長期1名、短期1名の交換学生の交流会をしているクラブは、岩出ロータリークラブだけだそうです。

2640地区青少年交換学生同窓会(ローテックス)と云う会が発足したそうです。これは、交換学生として行った人も帰って来てからは、それっきりになっていて活動する場がないので、これから交換学生として行く人のアドバイスとか、帰って来た人との交流をはかる為に活動の場を与えては、と云う事で作った会だそうです。

○ロータリー財団セミナー報告

ロータリー財団委員会 桑添 剛委員長

去る9月8日(土)にJ A和歌山ビルで行われましたロータリー財団セミナー、及び財団奨学生帰国報告会に出席してまいりました。前田ガバナーの挨拶につづき、中島パストガバナー、財団部門アドバイザーよりロータリー財団についての基調講演を頂き、

- ①ポリオの現状
- ②国際問題研究ロータリーセンター
- ③同額補助金
- ④G S E (研究グループ交換)
- ⑤国際親善奨学

について、ロータリー財団に果たしている大きな役割を大変分かり易く説明して頂きました。その後、5つの小委員会より今年度の活動計画について説明があり、最後に帰国奨学生の帰国報告会がありました。これについては、今月のN o 4のガバナーマンスリーに詳しく帰国報告が載っていますのでご覧になって頂きたいと思います。

さて、来月11月は例年の如くロータリー財団月間になっております。今月は、米山の月間で2ヶ月連続で皆様方をお願いするわけですが、いつも思うのですが、半年位ずらして月間にすればお願いしやすいのに…と大変心苦しく思っ

ております。ともあれ、もう既に皆様方のおうちにはハガキが届いているかと思いますが、地区目標のクラブ一人当たりの寄附額は\$200となっております。来月第一例会より受け付けますので宜しく御協力の程お願い致します。

ここでお断りしておきますが、財団のお金集めというのはあくまで寄附であって割り当てて払う会費とは違います。出される方が納得して出して頂くのが寄附であって、ガバナーが、会長が、委員長が目標を決めたからというものでは決してございませんので、その辺のところは誤解をしないで下さい。先程、中島パストガバナーがロータリー財団の果たしている大きな役割を分かり易く説明されたと申し上げましたが、実のところ、私は今現在でも分かり難いところが沢山あります。皆さんも会長や財団の委員長を経験された方以外は、同じだと思えます。そこで、少なくとも私達のこの寄附金の流れと、どのような使われ方をしているかということだけは知っておく必要があると思いますので、御理解している方も多いとは思いますが説明させて頂きたいと思えます。

毎年、私共の2640地区では、一人当たり200ドル～220ドル位の寄附が集まるらしく、大体4,000人として約80万ドルのお金が集まるわけです。それをアメリカに送りまして、アメリカでその80万ドルを3年間、正確には2年間運用しまして、その運用費で財団の活動の事務経費を捻出して、それでもまだかなりプラスがあってその80万ドルに足してくれたんですが、それは去年までのことで、今年からは運用費どころか、マイナスにならなければと心配してるようです。でも、まあ今までは3年経ちましたら80万ドルのうち60%の48万ドルが私共の地区に自由にお使い下さいということで戻ってきています。(60%は教育プログラムとして残40%は人道的プログラム)

それでは、この戻ってきたお金をどう使うんだということなんですが、当地区(2640地区)では、ほとんど全額を奨学金として使っているらしいです。大体一人当たり23,000ドルくらいお金がかかり、20～22人ぐらい送り出していますので、殆ど全部奨学金として使ってしまうようです。奨学生でも

①6ヶ月の文化研修のための奨学金

②1学年度の奨学金

③マルチイヤー奨学金

(2年と3年があります)

6ヶ月の文化研修奨学金は、6ヶ月間外国へ行き、大学ではなく語学学校に行くわけですが、昨年から英語を勉強するための留学は一応採用しないということになったようです。つまり、英語は駅前留学で充分だということのようです。

ところで、皆様方も御存知だと思いますが、財団の奨学生は各クラブから地区へ推薦することになっています。多分1名だったと思いますが、2名以上の場合は、例えばうちの海南東から3名推薦する場合は、海南さんや海南西さんに代わって推薦して頂くことになるんだと思います。この奨学生ですが、毎年応募者が少なく、困っているようです。特に、本年度は応募者と採用予定者数がほぼ同じだったように聞いております。その人の能力の問題もあり、採用する人が少なくなった場合、その枠を他の地区に何人か譲ったりしているようですが、せっかく日本一の財団寄附金集めで世界でも第3位になった名誉ある私達の2640地区です。60%戻ってきたお金は、全部自分の地区の中で優秀な学生を世界へ送り出して、世の中の為になって欲しいと思うのが皆様方の気持ちだと思います。特に男子学生の理工学部系の人を推薦して欲しいと言っておりました。今は、医系を含めて、文科系の女子が全体的に多いらしいです。

以上、寄附金の流れと使い道について、簡単に報告させて頂きました。

8. 次回例会ご案内

平成13年11月12日(月)PM6:30~

於 海南商工会議所4F

夜間例会

会員・奥様誕生 結婚祝い

9. 閉会 点鐘

▼▲▲▲ ニコニコ・米山・BOX ▲▲▲▼

吉田 昌生君 有間皇子まつり(パンフレット)のご案内、20周年記念行事として盛大に開催しますので、ハイキングや朗唱会に奮ってご参加下さい

小椋 孝一君 オール関西テレビアマチュアゴルフ選手権に参加して来ました(11月14日テレビ和歌山で放映されます)

花田 宗弘君 P.Cにウイルスが侵入しましたご迷惑をお掛けしている方も居ると思いますので、お詫び申し上げます

向井 久佳君 息子の結婚の際、クラブからお祝い有難うございました

楠部 賢計君 例会禁煙待ってました
永く続けて下さる事を期待します

中村 雅行君 地方行政に貢献したとの事で
全国公平委員連合会で表彰されました

田中 丈士君 交換委員会の報告を致します

岩本 吉平君 無事、満中陰済ませました

寺下 卓君 今月は、欠席ばかりですいません